



2023年12月29日  
一般社団法人ワクチン問題研究会  
代表理事 福島 雅典

各位

「一般社団法人ワクチン問題研究会」  
設立後6ヵ月の成果報告に関する  
記者会見の御案内

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

去る2023年6月16日に「一般社団法人ワクチン問題研究会」jsvrc.jpを設立してから、6ヵ月が経ちました。

昨年9月7日厚生労働省での記者会見にて、「本研究会設立の背景と目的、4つの事業計画：新型コロナウイルスワクチン接種後症候群(PVS)レジストリー研究、検査法開発、文献データベース構築、治療法開発」についてご紹介させていただき、その後鋭意研究活動を続けて参りました。

ご承知のように、厚生労働省への予防接種法に基づく医療機関からの新型コロナワクチン接種による接種後死亡報告は、2023年7月30日報告分までで合計2,122件に上り、予防接種健康被害救済申請制度に基づく死亡に関わる申請件数は1,094件で、認定件数は、2023年12月27日報告分までで合計420件、同制度に基づく申請件数は9,789件に達し、認定件数は、2023年12月27日報告分までで合計5,735件にも上ります。

(出典：第98回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会「医療機関からの副反応疑い報告状況について」2023年10月27日厚労省発表 7月30日までの報告。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000208910\\_00070.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000208910_00070.html))

(出典：疾病・障害認定審査会 感染症・予防接種審査分科会新型コロナウイルス感染症予防接種健康被害審査第二部会審議結果2023年12月27日厚労省発表分。

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001185105.pdf>)

このように新型コロナワクチン接種後に遷延する健康被害(PVS:ワクチン接種後症候群)が顕在化し、有効な治療法に辿りつけずに長期的に苦しめられている方々が多く存在する悲惨な事実があります。これは日本に限られたことではありません。ようやく全世界でも新型コロナワクチンによる深刻な健康被害の拡大が認識されるに至っております。私たちの調査からいかに全世界で被害が広がっているか、驚くべき実態が明らかになりましたので、その結果の一部を全国民の皆さまと情報共有致したく存じます。

今回の記者会見でのご報告の中心は、昨年12月初めから正規に症例登録の始まったPVSレジストリー研究の概要紹介と、その数千に上るCOVID-19ワクチン接種後の副反応に関する全世界における論文報告の現状紹介、そして検査法開発の進捗状況等です。

当日記者会見の内容につきましては、後日公式サイトでアーカイブ配信を予定しています。新年ご多用中とは存じますが、公式サイトならびに記者会見のアーカイブ配信を是非ともご覧頂きたく存じます。「一般社団法人ワクチン問題研究会」の今後の取り組みへのご注目を宜しくお願い申し上げます。

謹白

「一般社団法人ワクチン問題研究会」  
設立後6ヵ月の成果報告に関する  
記者会見の開催概要

- 日 時：2024年1月11日（木）13：15～14：15
- 会 場：厚生労働省会見室
- 住 所：〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2 中央合同庁舎第5号館9階
- 登壇者：一般社団法人ワクチン問題研究会  
福島 雅典（代表理事）  
藤沢 明德（業務執行理事）  
児玉 慎一郎（業務執行理事）  
村上 康文（理事）  
井上 正康（理事）  
吉野 真人（理事）

【このプレスリリースに関するお問い合わせ】

一般社団法人ワクチン問題研究会事務局

住 所：〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 5-10-32-205

E-mail：toiawase@jsvrc.jp

公式サイト：https://jsvrc.jp/

以上

「一般社団法人ワクチン問題研究会」  
設立後 6 カ月の成果報告

～ワクチン副作用被害の拡大とその内容の事実確認～



|      |                             |          |
|------|-----------------------------|----------|
| 開催日時 | 2024年1月11日(木) 13時15分～14時15分 |          |
| 会場   | 厚生労働省会見室                    |          |
| 登壇者  | 福島 雅典                       | (代表理事)   |
|      | 藤沢 明德                       | (業務執行理事) |
|      | 児玉 慎一郎                      | (業務執行理事) |
|      | 村上 康文                       | (理事)     |
|      | 井上 正康                       | (理事)     |
|      | 吉野 真人                       | (理事)     |

【お問い合わせ先】  
toiawase@jsvrc.jp



## 【会見の流れ/配布予定資料】

- I. 挨拶と経過報告と現在の予防接種健康被害救済制度申請並びに認定状況の確認
- II. ワーキンググループからの成果報告
  1. PVSデータベース
    - ・ 昨年12月初めから正規に症例登録の始まったPVSレジストリー研究の概要紹介と今後の予定
  2. 検査方法開発
    - ・ 検査法開発の進捗状況と今後の見通し
  3. 文献データベース
    - ・ その数千に上るCOVID-19ワクチン接種後の副反応に関する全世界における論文報告の現状紹介、文献データベース公開予定
- III. 質疑応答
- IV. 閉会挨拶

## 【配布予定資料】

1. 現在の予防接種健康被害救済制度申請並びに認定状況に関連する説明資料
2. PVS レジストリー研究プロトコル概要の説明と症例登録状況と見通しに関連する説明資料
3. 検査法開発に関連する説明資料
4. COVID-19 ワクチン接種後の副反応に関する全世界における論文報告の現状紹介、文献データベース公開予定に関連する説明資料
5. 一般社団法人ワクチン問題研究会「パンフレット」